

ろ過器の操作方法(東レ)

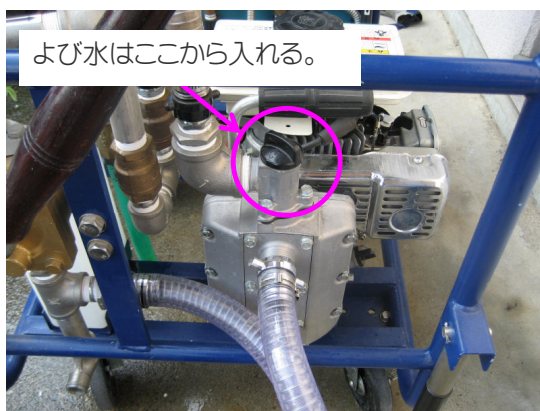
注意!! 東レ製のろ過器を訓練で使用する場合は、必ず中空糸膜モジュールなど、訓練用の物と交換しましょう。



①取水ホースと生産水送水ホースを接続します



②よび水をします



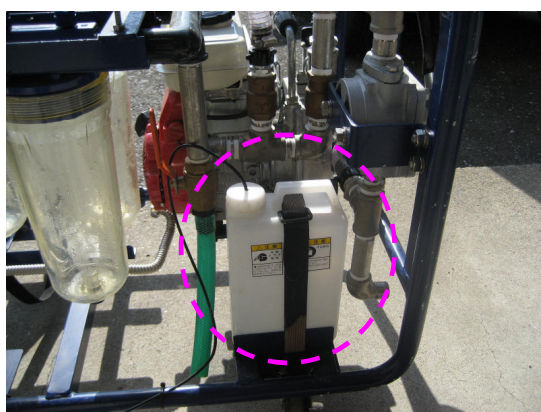
③操作パネルの3つのバルブを全て「通水」の位置にします



④手動ポンプを左右に動かして水を通水します。飲用する場合は3分以上放流します。

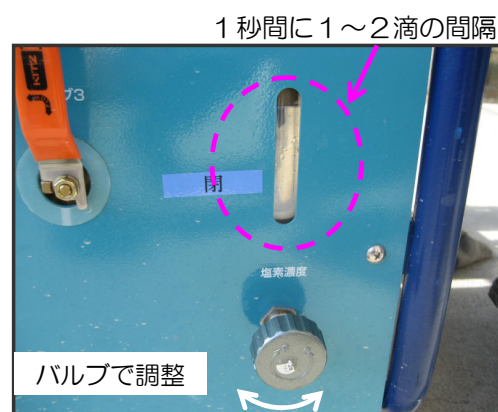


⑤薬液ボトルの線が書いてある所までピューラックス(滅菌剤)を入れ、ろ過器を通した水で薄め(希釈倍率20倍)セットします。



ここまでピューラックスを入れ、ろ過した水で薄める

⑥ピューラックスが1秒間に1～2滴の間隔で落ちるようにバルブを調整します。



⑦検査キットを使用して残留塩素の濃度を測定します。



残留塩素濃度が
0.4~1.0ppm になるようにバ
ルブを調整

<エンジンを始動する場合>

①エンジンスイッチを「ON」にします。

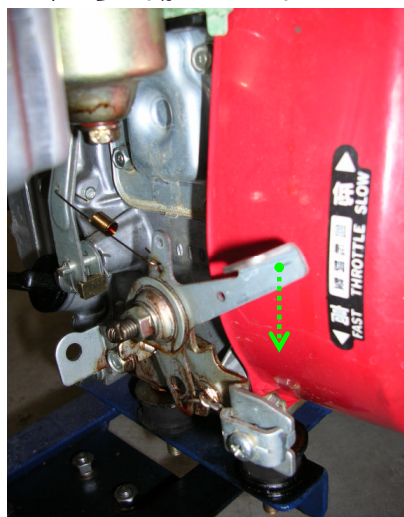


②燃料コックのレバーを「出」位置にします。



寒くてかかりが悪い場合は、チョークを右へ
動かします

③エンジン回転調整レバーを「低」の位置か
ら下に少し動かします。



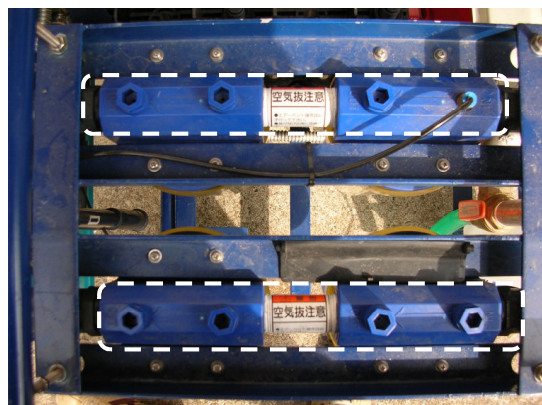
低
↑
↓
高

④スターターをひっぱります。



エンジンがかかったら、チョークを元の
位置に戻します

⑤バルブを開け、ガードフィルター・活性炭タンク内のエアを十分に抜きます。バルブから水が勢いよく出てきたら、再度バルブを閉めます。



片付ける場合

※「エンジンを始動する場合」 燃料コックを「止」にして、自然に停止するまでエンジンを動かします

①手動ポンプを動かして、水を出します。

②フィルターなどを外して、水抜きをしてから片付けます。

〔ポンプ性能〕手動で1時間 1000ℓ エンジンを使用して 2000ℓ

〔備蓄台数〕各学校に1台

〔稼動時間〕満タンで2時間半(高回転)。

【注意】

使用後のピューラックスは、アスファルト上に流し自然蒸発させます(植物・生物に有害)ろ過する原水はプールの水を利用します。

生産水が流れ始めてから1時間おきに、中空糸膜モジュラーの洗浄を行う必要があります。(詳しくは、機器付属の説明書をご覧ください)